独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構の施設整備に係る予算執行問題について

この度、独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構において、施設整備の費用が予算を大幅に超過している状況について報告を受けました。

機構においては、多額の公費の投入を受けて運営されている法人として期待される適正かつ効率的な業務運営が行われなければならないことは言うまでもありません。

今回の事態が既定予算額１３８億円に対し４０億円の予算超過という大幅なものであることに加え、当初の対応についても機構側に所要の節減等についての計画的な取組姿勢がうかがえなかったことについて、私は、担当大臣として、機構の予算管理が疎かになっているのではないかという強い懸念を抱きました。

内閣府独立行政法人評価委員会分科会におかれては、このような事態を招いた原因や再発防止を含めた今後の対応について、御審議の上、見解を取りまとめていただきますよう、お願い申し上げます。

平成２２年２月１６日

内閣府特命担当大臣（沖縄及び北方対策）
前原　誠司